

第1回 五ヶ丘地区教育環境検討協議会 次第

日時 令和6年6月21日(金)
午後7時～午後8時30分
場所 益富交流館

1 あいさつ

| | 頁 |
|-------------------------------|---|
| 2 五ヶ丘地区の教育環境に関するこれまでの検討経緯について | 1 |

3 協議事項

| | |
|-------------------------------|----|
| (1) 五ヶ丘地区教育環境検討協議会の設置及び運営について | 8 |
| (2) 会長及び副会長の選任について | — |
| (3) 五ヶ丘地区教育環境検討の方策について | |
| ・ 学校再編に関する検討の流れと全体のスケジュールについて | 9 |
| ・ 両学校区の児童数の推移 | 10 |
| ・ 今後の協議の進め方について | 11 |

4 今後の協議会日程(予定)

第2回 令和6年 8月 7日(水) 午後 7時～

第3回 令和6年11月16日(土) 午前10時～

第4回 令和7年 1月26日(日) 午前10時～

※いずれも場所は益富交流館

五ヶ丘地区教育環境に関するこれまでの検討経緯について

1 これまでの検討経緯

| | |
|-----------------|--|
| 令和5年 3月 | ・五ヶ丘各自治区・大見自治区が要望書「五ヶ丘地区の学校再編に関する検討について」を提出 |
| 令和5年 8月 9月 | ・区長・保護者等との意見交換会を実施 ⇒子どもたちに必要な教育環境について意見交換し、「異学年間の交流」「集団でのコミュニケーション能力」などの意見が見られた |
| 令和5年10月 ～11月 | ・小中学校の教育環境についてのアンケート調査を実施 |

2 小中学校の教育環境についてのアンケート調査結果の概要

- (1) 調査名称 小中学校の教育環境についてのアンケート調査
- (2) 調査期間 令和5年10月11日(水)～11月7日(火)
- (3) 対象地区 旭、足助、稲武、小原、下山、藤岡、石野、益富、松平中学校区※1
- (4) 回収状況

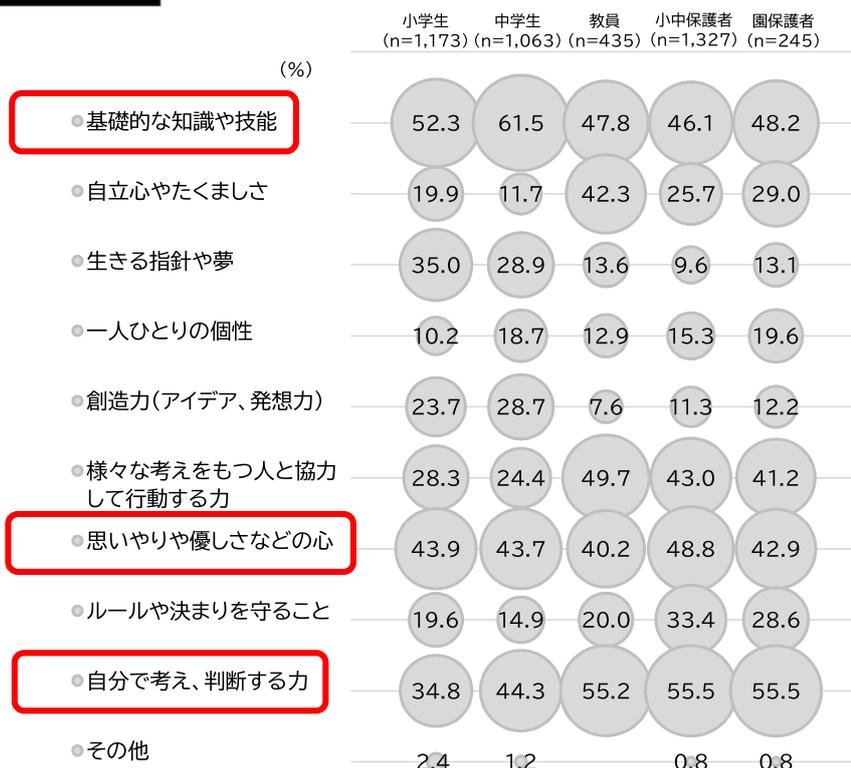
| 調査対象 | 対象者数 | 回答者数 | 回収率 |
|---------|--------|--------|-------|
| 小学4～6年生 | 1,284人 | 1,173人 | 91.4% |
| 中学1～3年生 | 1,273人 | 1,063人 | 83.5% |
| 教員 | 541人 | 435人 | 80.4% |
| 小中保護者※2 | 2,966人 | 1,327人 | 44.7% |
| 園保護者 | 400人 | 245人 | 61.3% |

※1 学校全体で6学級(特別支援学級を除く)以下の小学校が2校以上ある中学校区が対象(令和5年5月時点)

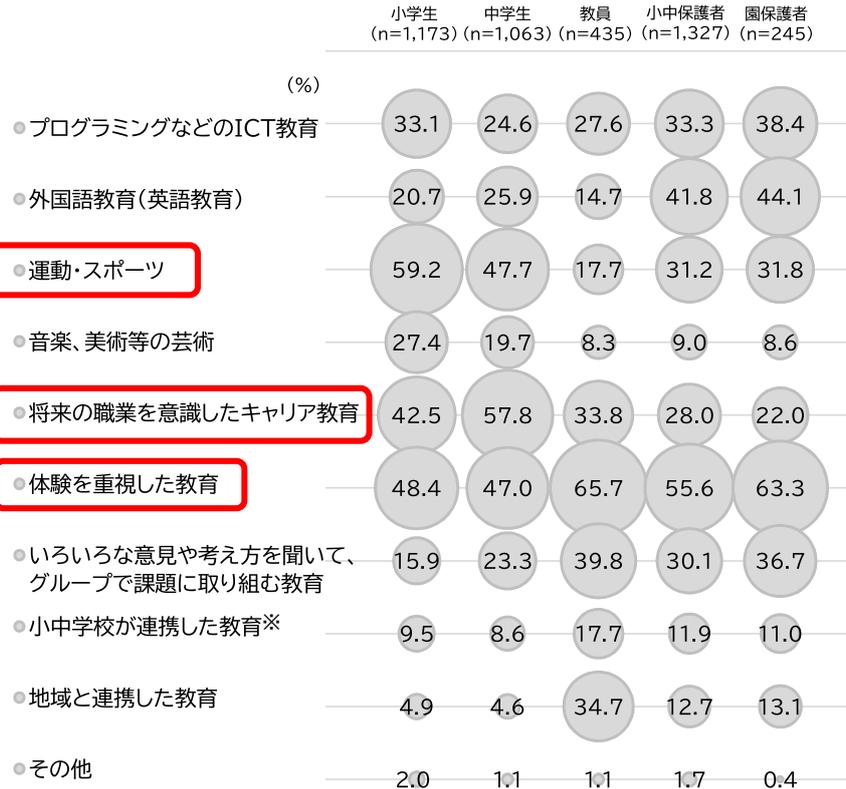
※2 子どもが複数いる場合は一番下の子どもについて回答を依頼。また小学校、中学校にそれぞれ子どもがいる場合は小学生の子どもについてのみ回答を依頼した。

3 主な集計結果

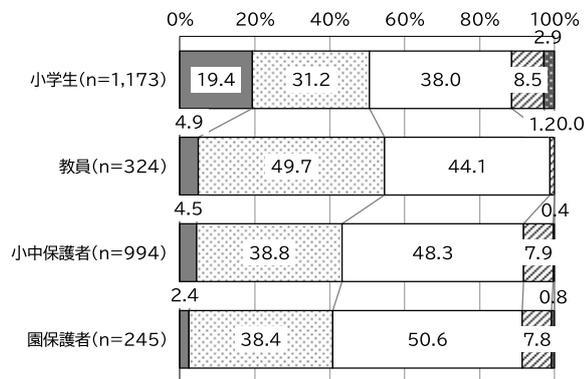
① 学校で伸ばしたい力



② 学校で学びたい・学ばせたいこと

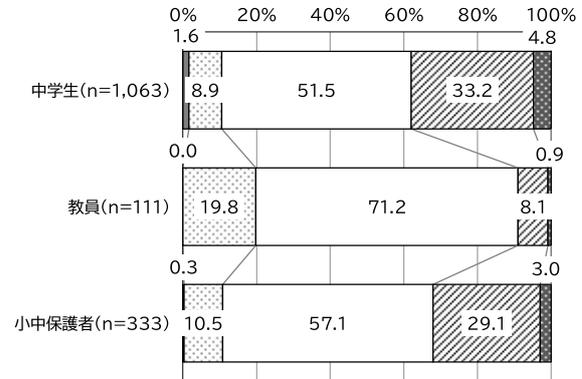


③ クラスの人数の適当な人数 【小学校】



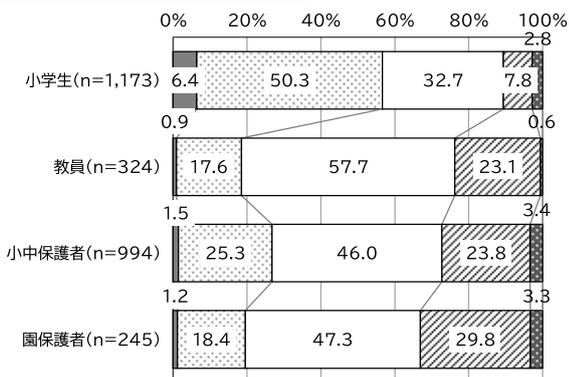
■ 1~9人 □ 10~19人 □ 20~29人 ▨ 30~34人 ■ 35人以上

【中学校】



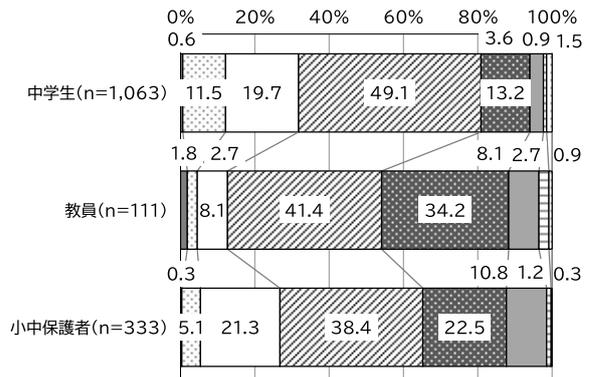
■ 1~9人 □ 10~19人 □ 20~29人 ▨ 30~34人 ■ 35人以上

④ クラス数の適当な数 【小学校】



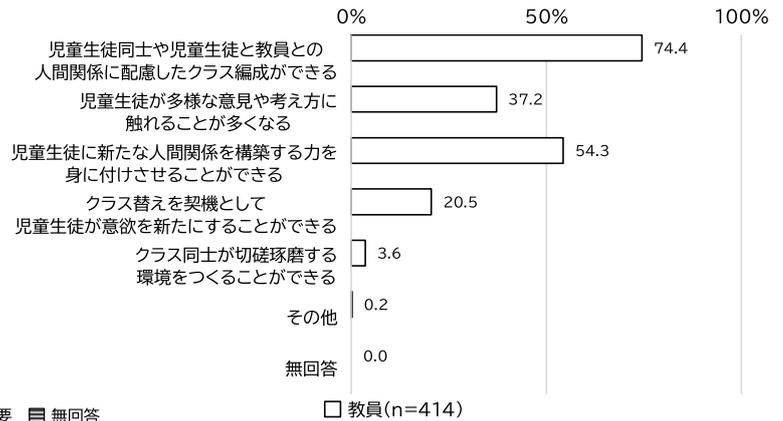
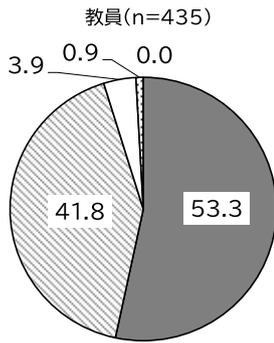
■ 複式学級 □ 1クラス □ 2クラス ▨ 3クラス ■ 4クラス以上

【中学校】



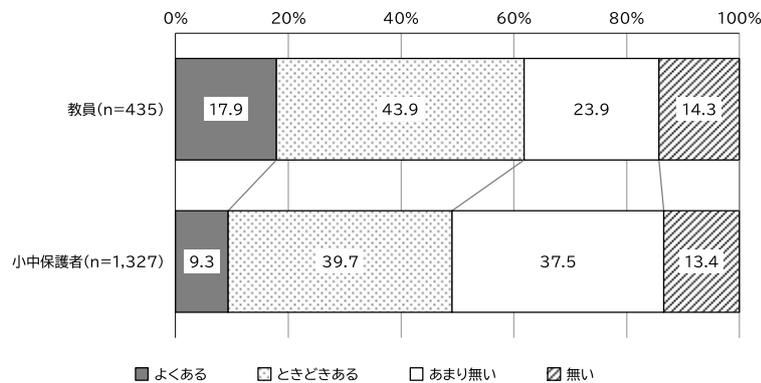
■ 複式学級 □ 1クラス □ 2クラス ▨ 3クラス ■ 4クラス
■ 5クラス □ 6クラス □ 7クラス以上

⑤ クラス替えの必要性和その理由



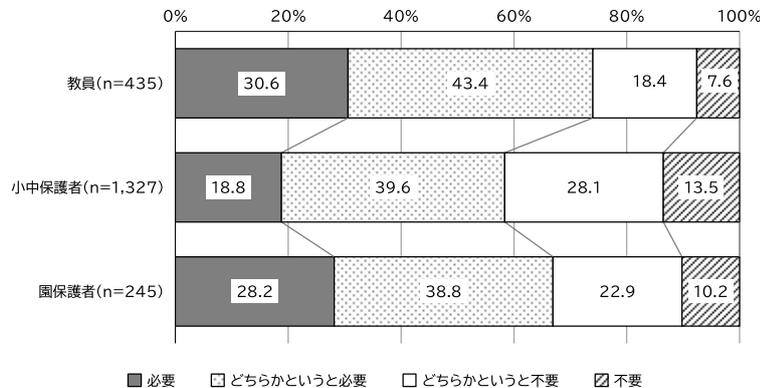
■ 必要 □ どちらかという必要 □ どちらかという不要 ▨ 不要 ■ 無回答

⑥ 人数が少ないことによる人間関係の困りごと



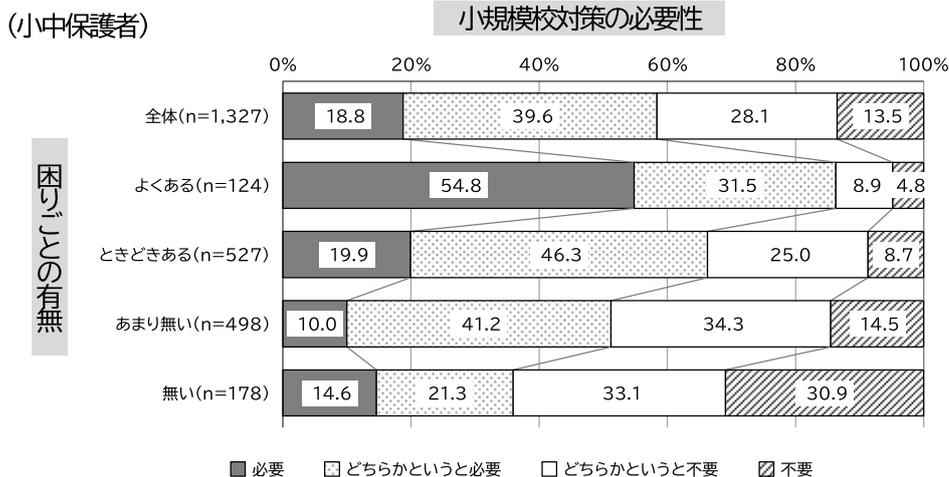
■ よくある □ ときどきある □ あまり無い ▨ 無い

⑦ 小規模校対策の必要性



■ 必要 □ どちらかという必要 □ どちらかという不要 ▨ 不要

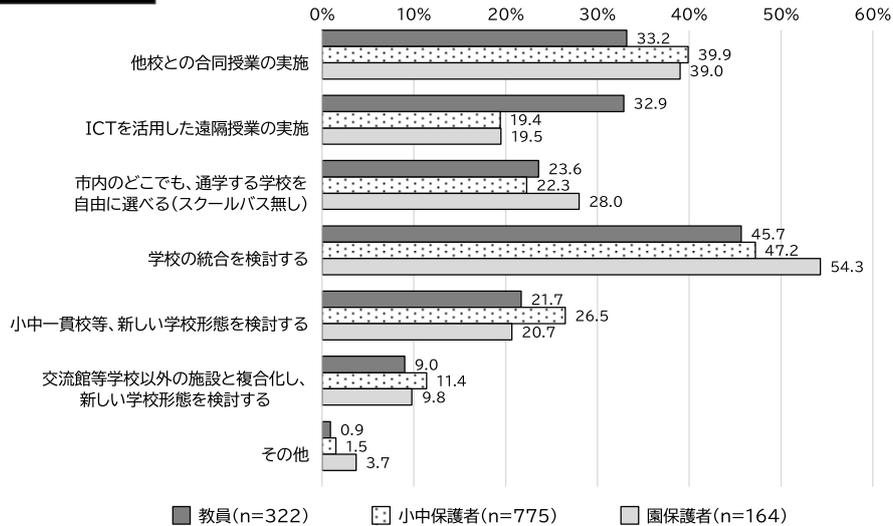
⑧ 【クロス集計】人数が少ないことによる人間関係の困りごとの有無 × 小規模校対策の必要性



■ 必要 □ どちらかという必要 □ どちらかという不要 ▨ 不要

⑨ 小規模校対策の手法

※「小規模校の対策の必要性」で「必要」「どちらかという必要」を選んだ人

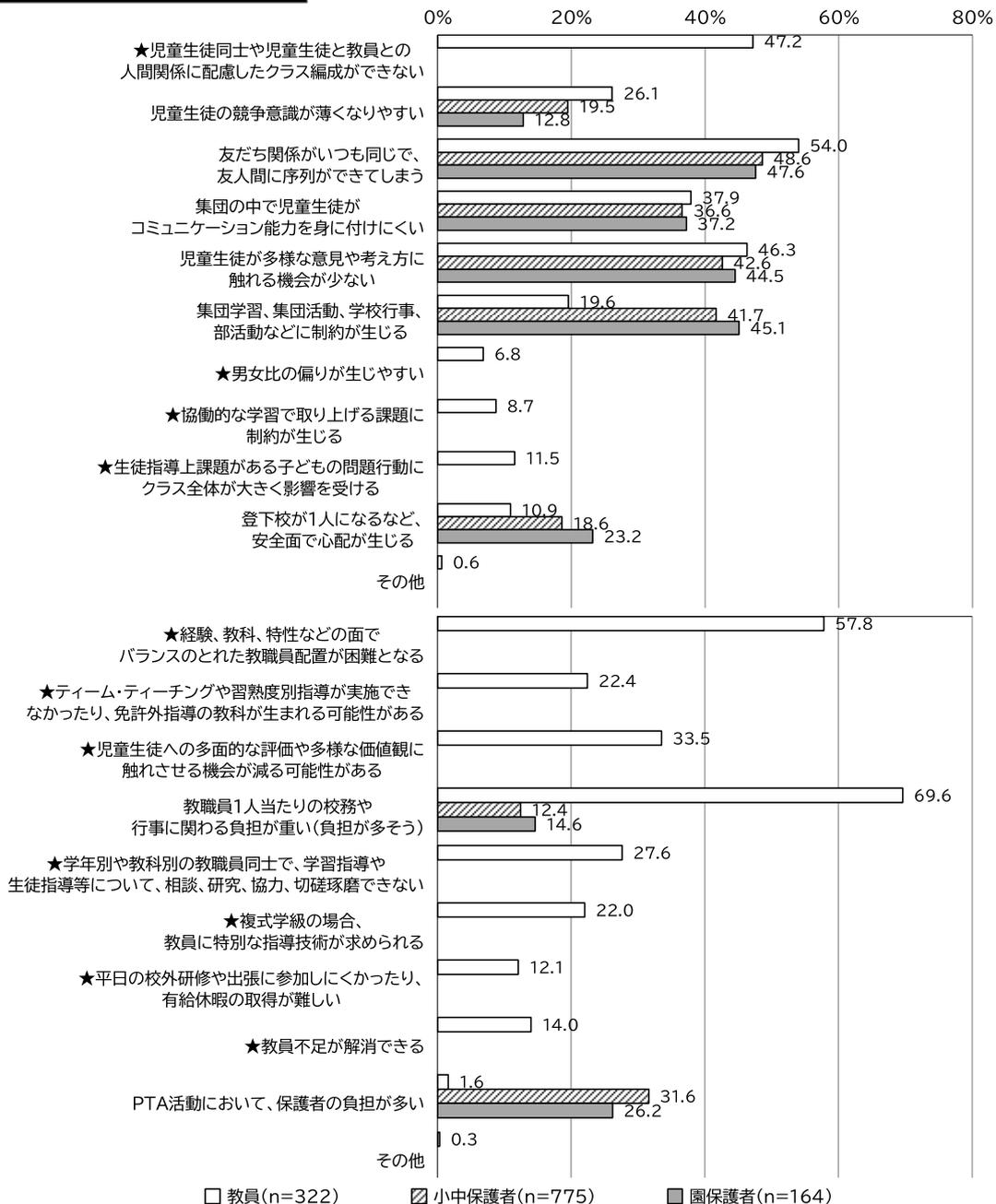


⑩ 小規模校対策の必要性の理由

※「小規模校の対策の必要性」で「必要」「どちらかという必要」を選んだ人

学習面・生活面

学校運営面

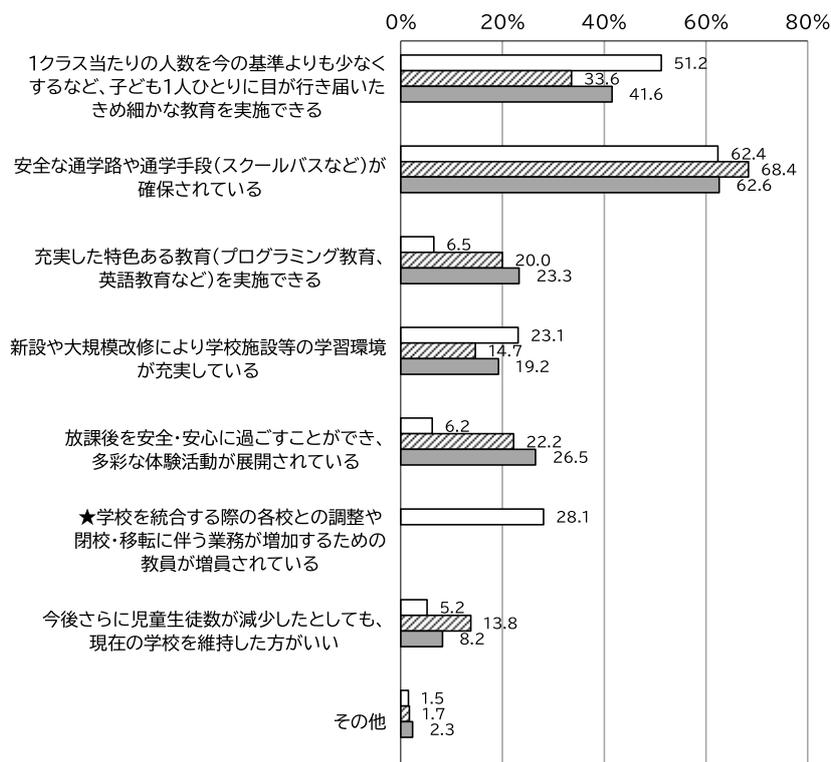


※「★」は、教員にのみ含まれる選択肢となっている

※「その他」について、小中保護者は「学習面・生活面」と「学校運営面」の回答をそれぞれ内包しているため、グラフに記載をしていない
 なお、小中保護者と園保護者の「その他」の回答はそれぞれ2.5%・3.7%となっている

⑪ 学校統合を検討する場合に必要な環境や条件

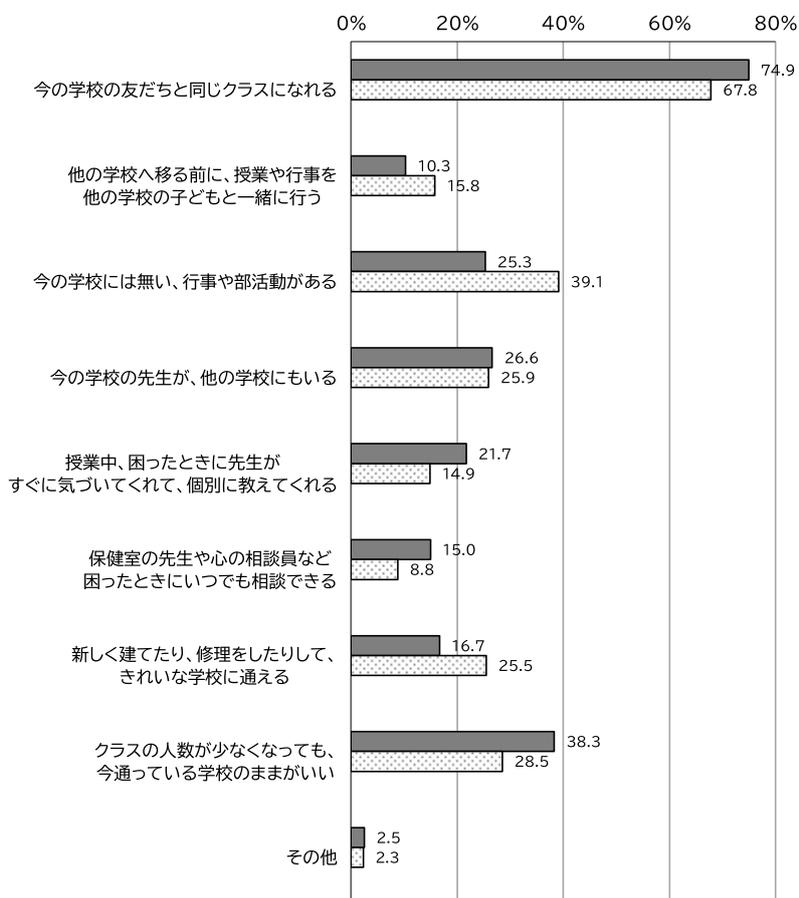
(教員・保護者) ※小規模効果策が「必要」、「どちらかという必要」、「どちらかという不要」と答えた人が回答



□ 教員(n=402) ▨ 小中保護者(n=1,148) ■ 園保護者(n=219)

※「★」は、教員にのみ含まれる選択肢となっている

(児童生徒)



■ 小学生(n=1,173) ▨ 中学生(n=1,063)

(9) 五ヶ丘地区の調査結果（一部抜粋）

◎人数が少ないことによる人間関係の困りごとの有無

| 回答内容 | 教員（全体） | | 小中学校保護者（全体） | | 小学校保護者（五ヶ丘地区） | |
|--------|--------|-------|-------------|-------|---------------|-------|
| | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 |
| よくある | 78 | 17.9% | 124 | 9.3% | 20 | 19.2% |
| ときどきある | 191 | 43.9% | 527 | 39.7% | 44 | 42.3% |
| あまり無い | 104 | 23.9% | 498 | 37.5% | 31 | 29.8% |
| 無い | 62 | 14.3% | 178 | 13.4% | 9 | 8.7% |
| 回答者数 | 435 | | 1,327 | | 104 | |

◎小規模校対策の必要性

| 回答内容 | 教員（全体） | | 小中学校保護者（全体） | | 小学校保護者（五ヶ丘地区） | |
|-----------|--------|-------|-------------|-------|---------------|-------|
| | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 |
| 必要 | 133 | 30.6% | 249 | 18.8% | 32 | 30.8% |
| どちらかという必要 | 189 | 43.4% | 526 | 39.6% | 36 | 34.6% |
| どちらかという不要 | 80 | 18.4% | 373 | 28.1% | 24 | 23.1% |
| 不要 | 33 | 7.6% | 179 | 13.5% | 12 | 11.5% |
| 回答者数 | 435 | | 1,327 | | 104 | |

◎小規模校対策の手法（小規模校対策の必要性で「必要」、「どちらかという必要」と選択した人のみ回答）

| 回答内容 | 教員（全体） | | 小中学校保護者（全体） | | 小学校保護者（五ヶ丘地区） | |
|---------------------------------|--------|-------|-------------|-------|---------------|-------|
| | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 |
| 他校との合同授業の実施 | 107 | 33.2% | 309 | 39.9% | 25 | 36.8% |
| ICTを活用した遠隔授業の実施 | 106 | 32.9% | 150 | 19.4% | 11 | 16.2% |
| 市内のどこでも、通学する学校を自由に選べる（スクールバス無し） | 76 | 23.6% | 173 | 22.3% | 13 | 19.1% |
| 学校の統合を検討する | 147 | 45.7% | 366 | 47.2% | 45 | 66.2% |
| 小中一貫校等、新しい学校形態を検討する | 70 | 21.7% | 205 | 26.5% | 14 | 20.6% |
| 交流館等学校以外の施設と複合化し、新しい学校形態を検討する | 29 | 9.0% | 88 | 11.4% | 9 | 13.2% |
| その他 | 3 | 0.9% | 12 | 1.5% | 0 | 0.0% |
| 回答者数 | 322 | | 775 | | 68 | |

◎ 学校統合を検討する場合の必要な環境や条件（教員、保護者）（小規模校対策の必要性で「必要」、「どちらかというと必要」、「どちらかというと不要」と選択した人のみ回答）

| 回答内容 | 教員（全体） | | 小中学校保護者（全体） | | 小学校保護者（五ヶ丘地区） | |
|---|--------|-------|-------------|-------|---------------|-------|
| | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 |
| 1クラス当たりの人数を今の基準よりも少なくするなど、子ども1人ひとりに目が行き届いたきめ細かな教育を実施できる | 206 | 51.2% | 386 | 33.6% | 38 | 41.3% |
| 安全な通学路や通学手段（スクールバスなど）が確保されている | 251 | 62.4% | 785 | 68.4% | 49 | 53.3% |
| 充実した特色ある教育（プログラミング教育、英語教育など）を実施できる | 26 | 6.5% | 230 | 20.0% | 18 | 19.6% |
| 新設や大規模改修により学校施設等の学習環境が充実している | 93 | 23.1% | 169 | 14.7% | 23 | 25.0% |
| 放課後を安全・安心に過ごすことができ、多彩な体験活動が展開されている | 25 | 6.2% | 255 | 22.2% | 23 | 25.0% |
| 学校を統合する際の各校との調整や閉校・移転に伴う業務が増加するための教員が増員されている | 113 | 28.1% | | | | |
| 今後さらに児童生徒数が減少したとしても、現在の学校を維持した方がいい | 21 | 5.2% | 158 | 13.8% | 11 | 12.0% |
| その他 | 6 | 1.5% | 20 | 1.7% | 4 | 4.3% |
| 回答者数 | 402 | | 1,148 | | 92 | |

※「今後さらに児童生徒数が減少したとしても、現在の学校を維持した方がいい」のみを選択したのは、教員 3 件 (0.7%)、小中学校保護者 65 件 (5.7%)

◎ 学校統合を検討する場合の必要な環境や条件（児童生徒）

| 回答内容 | 小学生（全体） | | 小学生（五ヶ丘地区） | | 中学生（全体） | | 中学生（益富） | |
|-----------------------------------|---------|-------|------------|-------|---------|-------|---------|-------|
| | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 | 件数 | 比率 |
| 今の学校の友だちと同じクラスになれる | 878 | 74.9% | 81 | 75.7% | 721 | 67.8% | 186 | 74.4% |
| 他の学校へ移る前に、授業や行事を他の学校の子どもと一緒に行う | 121 | 10.3% | 7 | 6.5% | 168 | 15.8% | 44 | 17.6% |
| 今の学校には無い、行事や部活動がある | 297 | 25.3% | 19 | 17.8% | 416 | 39.1% | 101 | 40.4% |
| 今の学校の先生が、他の学校にもいる | 312 | 26.6% | 27 | 25.2% | 275 | 25.9% | 59 | 23.6% |
| 授業中、困ったときに先生がすぐに気づいてくれて、個別に教えてくれる | 255 | 21.7% | 26 | 24.3% | 158 | 14.9% | 36 | 14.4% |
| 保健室の先生や心の相談員など困ったときにいつでも相談できる | 176 | 15.0% | 15 | 14.0% | 94 | 8.8% | 17 | 6.8% |
| 新しく建てたり、修理をしたりして、きれいな学校に通える | 196 | 16.7% | 24 | 22.4% | 271 | 25.5% | 78 | 31.2% |
| クラスの人数が少なくなっても、今通っている学校のままがいい | 449 | 38.3% | 36 | 33.6% | 303 | 28.5% | 67 | 26.8% |
| その他 | 29 | 2.5% | 4 | 3.7% | 24 | 2.3% | 5 | 2.0% |
| 回答者数 | 1,173 | | 107 | | 1,063 | | 250 | |

※「クラスの人数が少なくなっても、今通っている学校のままがいい」のみを選択したのは、小学生 157 件 (13.4%)、中学生 112 件 (10.5%)

五ヶ丘地区教育環境検討協議会の設置及び運営について（案）

五ヶ丘地区教育環境検討協議会（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を以下のように定める。

- 1 協議会の役割は、次に掲げるとおりとする。
 - （１）五ヶ丘小学校区及び五ヶ丘東小学校区（以下、「両小学校区」という。）の子どものための教育環境について協議し、両小学校区の意見をまとめること。
 - （２）前号を踏まえ、両小学校の再編の要否等を決定すること。
- 2 協議会の委員数は15名以内とし、委員は保護者の代表者、地域の代表者から教育委員会が委嘱する。
- 3 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。
 - （１）会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
 - （２）副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 4 協議会は、会長が招集する。会長は、必要があると認められるときは、委員以外の者の出席を求めて、意見若しくは説明を聴き、又は、これらの者から必要な資料の提出を求めることができる。
- 5 協議会の会議は原則公開とする。ただし、会長は、会議の内容が個人的な問題に及ぶなど、非公開が適当と判断した場合は、傍聴人を退席させ、会議を一時的に非公開とすることができる。また、傍聴人は、次に掲げる事項を守らなければならない。
 - （１）みだりに傍聴席を離れないこと。
 - （２）会議の発言に対して拍手その他の方法により公然と賛否を表明しないこと。
 - （３）談論、放歌、高笑等を慎むこと。
 - （４）はち巻や腕章の類をする等示威的行為をしないこと。
 - （５）飲食又は喫煙をしないこと。
 - （６）前各号に定めるもののほか、会議の妨害となるような行為をしないこと。
 - （７）その他会長の指示に従うこと。
- 6 協議会の会議録は要点表記とし、協議会の承認を得て、一般の求めに応じて閲覧に供するとともに、市のホームページに掲載する。
- 7 その他必要なことは、協議会で協議して決定する。

2 両小学校区の児童数の推移

| 五ヶ丘 | 年度 | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | | 6 | | 計 | | 特支 | | 合計 | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|----|---|-----|-----|
| | 6 | 1 | 21 | 1 | 31 | 1 | 22 | 1 | 33 | 1 | 22 | 1 | 26 | 6 | 155 | 2 | 6 | 8 | 161 |
| 7 | 1 | 21 | 1 | 21 | 1 | 31 | 1 | 22 | 1 | 33 | 1 | 22 | 6 | 150 | 2 | 6 | 8 | 156 | |
| 8 | 1 | 23 | 1 | 21 | 1 | 21 | 1 | 31 | 1 | 22 | 1 | 33 | 6 | 151 | 2 | 6 | 8 | 157 | |
| 9 | 1 | 18 | 1 | 23 | 1 | 21 | 1 | 21 | 1 | 31 | 1 | 22 | 6 | 136 | 2 | 6 | 8 | 142 | |
| 10 | 1 | 14 | 1 | 18 | 1 | 23 | 1 | 21 | 1 | 21 | 1 | 31 | 6 | 128 | 2 | 6 | 8 | 134 | |
| 11 | 1 | 17 | 1 | 14 | 1 | 18 | 1 | 23 | 1 | 21 | 1 | 21 | 6 | 114 | 2 | 6 | 8 | 120 | |
| 12 | 1 | 11 | 1 | 17 | 1 | 14 | 1 | 18 | 1 | 23 | 1 | 21 | 6 | 104 | 2 | 6 | 8 | 110 | |

| 五ヶ丘東 | 年度 | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | | 6 | | 計 | | 特支 | | 合計 | |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|----|---|-----|-----|
| | 6 | 1 | 23 | 1 | 17 | 1 | 18 | 1 | 19 | 1 | 17 | 1 | 14 | 6 | 108 | 1 | 1 | 7 | 109 |
| 7 | 1 | 14 | 1 | 23 | 1 | 17 | 1 | 18 | 1 | 19 | 1 | 17 | 6 | 108 | 1 | 1 | 7 | 109 | |
| 8 | 1 | 24 | 1 | 14 | 1 | 23 | 1 | 17 | 1 | 18 | 1 | 19 | 6 | 115 | 1 | 1 | 7 | 116 | |
| 9 | 1 | 24 | 1 | 24 | 1 | 14 | 1 | 23 | 1 | 17 | 1 | 18 | 6 | 120 | 1 | 1 | 7 | 121 | |
| 10 | 1 | 30 | 1 | 24 | 1 | 24 | 1 | 14 | 1 | 23 | 1 | 17 | 6 | 132 | 1 | 1 | 7 | 133 | |
| 11 | 1 | 8 | 1 | 30 | 1 | 24 | 1 | 24 | 1 | 14 | 1 | 23 | 6 | 123 | 1 | 1 | 7 | 124 | |
| 12 | 1 | 11 | 1 | 8 | 1 | 30 | 1 | 24 | 1 | 24 | 1 | 14 | 6 | 111 | 1 | 1 | 7 | 112 | |

| 2校合計 | 年度 | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | | 5 | | 6 | | 計 | | 特支 | | 合計 | |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|
| | 6 | 2 | 44 | 2 | 48 | 2 | 40 | 2 | 52 | 2 | 39 | 2 | 40 | 12 | 263 | 3 | 7 | 15 | 270 |
| 7 | 2 | 35 | 2 | 44 | 2 | 48 | 2 | 40 | 2 | 52 | 2 | 39 | 12 | 258 | 3 | 7 | 15 | 265 | |
| 8 | 2 | 47 | 1 | 35 | 2 | 44 | 2 | 48 | 2 | 40 | 2 | 52 | 11 | 266 | 3 | 7 | 14 | 273 | |
| 9 | 2 | 42 | 2 | 47 | 1 | 35 | 2 | 44 | 2 | 48 | 2 | 40 | 11 | 256 | 3 | 7 | 14 | 263 | |
| 10 | 2 | 44 | 2 | 42 | 2 | 47 | 1 | 35 | 2 | 44 | 2 | 48 | 11 | 260 | 3 | 7 | 14 | 267 | |
| 11 | 1 | 25 | 2 | 44 | 2 | 42 | 2 | 47 | 1 | 35 | 2 | 44 | 10 | 237 | 3 | 7 | 13 | 244 | |
| 12 | 1 | 22 | 1 | 25 | 2 | 44 | 2 | 42 | 2 | 47 | 1 | 35 | 9 | 215 | 3 | 7 | 12 | 222 | |

※各年度の新1年生の児童数は校区内の出生数から算出

※転入・転出は加味していません

※特別支援学級は、将来予測が困難なため、当該年度の児童生徒数・クラスが引き続き維持するものとして推計

3 今後の協議の進め方について

(1) 学校再編の要否決定までの流れと方法

| 案1 | 案2 |
|---|--|
| 第2回（8月7日） ・再編に関する教育委員会案、効果・課題等の提示 ・委員との意見交換 →各委員により、各団体における意見集約 | 第2回（8月7日） ・再編に関する教育委員会案、効果・課題等の提示 ・委員との意見交換 ・地域・保護者等への説明会の実施決定 |
| 第3回（11月16日） ・課題、意見に対する市の整理 | 地域・保護者等への説明会（未調整） ・再編に関する教育委員会案、効果・課題等の提示 ・参加者との意見交換 |
| 第4回（令和7年1月26日） ・委員による学校再編要否の採決（挙手等） | 第3回（令和7年1月26日） ・説明会結果確認、意見に対する市の整理 ・委員による学校再編要否の採決（挙手等） |

<参考> 本市や他自治体の事例

| | |
|--|---|
| 豊田市 藤沢小学校 （H22 東広瀬小学校に統合） ※H21 児童数8人 | 藤沢小学校子どもたちの学習環境改善委員会（3回開催） ・統廃合案について協議 ・校区全体会（自治区主催）を開催し、統廃合について合意 ・第3回委員会で追認 |
| 豊田市 築羽小学校 （H24 敷島小学校に統合） ※H23 児童数11人 | 築羽小学校子どもたちの学習環境改善委員会（3回開催） ・統廃合案について協議 ・第2回委員会で統廃合について委員会意見を決定（挙手） ・第3回委員会で学習方法やスクールバス運用について確認 |
| 群馬県富岡市 （市内11小6中を4小2中に再編する計画を推進） | 適正配置協議会を設置（3回程度開催） ・市の再編計画について協議 ・委員が各団体への意見集約をし、第2回で報告・協議 ・課題に対する整理を踏まえ、市の再編計画に対し採決（挙手） |

(2) 本協議会における目標の設定

| | |
|--------|---|
| 目標設定案1 | 「学校再編の要否」「再編後の学校の位置」を決定し、「合意書」を教育委員会へ提出 |
| 目標設定案2 | 「学校再編の要否」のみ決定し、「再編後の学校の位置」の決定と「合意書」の提出は、次年度に改めて協議会を設置し検討する |
| 目標設定案3 | 上記2案については現時点では決めず、第2回協議会の教育委員会の提示する資料・委員からの意見等を踏まえて改めて目標を設定する |